

都市再生戦略チームにおける意見等について

平成19年度全国都市再生モデル調査の選定に際しては、学識経験者として都市再生戦略チーム委員の意見を聴取しました。

(都市再生戦略チームにおける主な意見)

- ・ 地方公共団体単独以外が伸びていることは、非常に注目すべき。その中で、モデル調査に参画する主体がどのような組み合わせとなっているかが情報として伝わると、バリエーションが増える可能性がある。
- ・ 多様な団体から多様な分野の取組が提案されており、すそ野が広がっているように考えられる。
- ・ 年によって応募数に差がある県がある。また、NPOが元気に活動している地域であるにもかかわらず、応募が少ない地域もあるように思われる。
- ・ これまでのモデル調査による取組についてはHP等で紹介されているようだが、取組の継続または更なる展開に向けて参考になるような情報提供のあり方について、引き続き様々な視点から検討されたい。

(参考)

○ 都市再生戦略チーム開催日時

平成19年6月1日(金)午後1:00~3:00

○ 場所

永田町合同庁舎3階 都市再生本部事務局会議室

○ 出席者

伊藤滋、大垣尚司、大西隆、林泰義、岡本圭司、小澤一郎(以上委員、専門調査委員五十音順、敬称略)

内閣官房都市再生本部事務局(事務局長:澤井英一 事務局次長:松葉佳文、井上究、森下尚治 参事官:荒井伸、石塚孝、武政功)